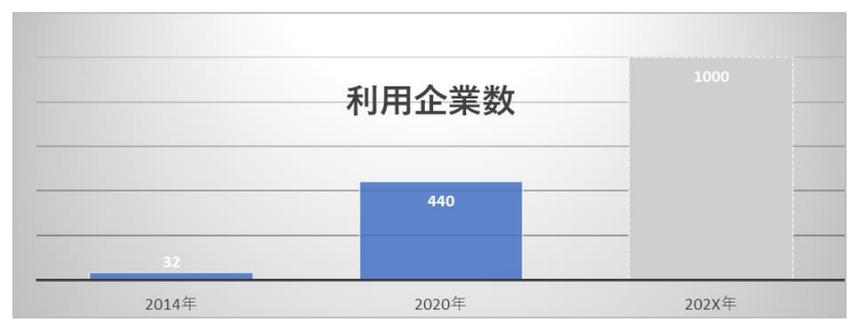


# 履修履歴データベース企画書

(株)履修データセンター

① 学生登録数が年々増加しており、202x年には全就活生が登録の予定です。



2020.1.7 履修履歴データベースの社会的利用の広がり

※ 内閣府「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度検討会議」資料より抜粋  
Society5.0実現に向けてのエビデンスシステムで当サービスを活用するなど政府からも注目、  
支援されています。

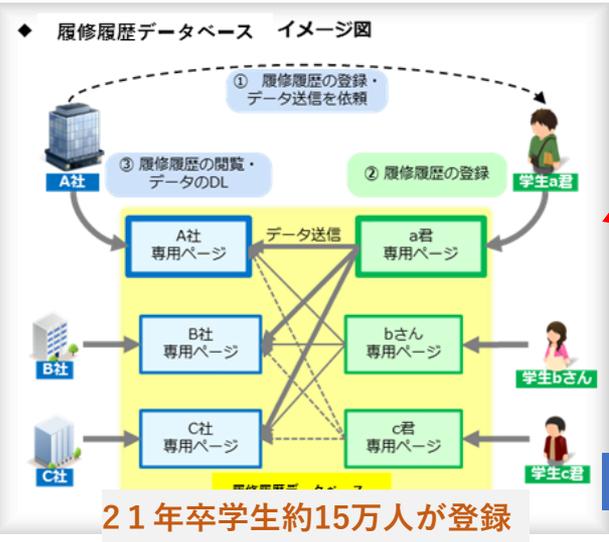
全就活大学生（三十数万人）の登録により  
↓  
データの信頼性・利便性の急激な向上  
社会人以降での履修データ活用推進

② 利用企業約440社中7割が経団連会員等の大手企業です。大手企業が多いことで、学生間での認知・利便性は急速に向上しています。

- 三菱商事 伊藤忠商事 住友商事 三井物産 丸紅 日立ハイテクノロジーズ 三菱UFJ銀行
- 三井住友銀行 三井住友信託銀行 三菱UFJ信託銀行 東京スター銀行 ソフトバンク ニトリ
- 野村證券 SMBC日興証券 大和証券 みずほ証券 大和証券投資信託 オリックス
- 日本年金機構 三菱UFJリース 東京センチュリー 日本生命 第一生命 住友生命
- 損保ジャパン 日本興亜ひまわり生命 アクサ生命 東京海上日動火災保険 三井住友海上火災保険
- 損害保険ジャパン 日本興亜 大林組 大成建設 鹿島建設 清水建設 竹中工務店 三菱地所
- 森ビル 住友不動産 野村不動産 大和ハウス工業 積水ハウス 日揮 日本郵船 商船三井
- KDDI 富士通 SCSK 日本印刷 凸版印刷 東京ガス 三菱ケミカル 住友化学
- 富士フイルム 旭化成 東レ 神戸製鋼所 三菱マテリアル 三菱自動車工業 いすゞ自動車
- 川崎重工業 IHI ソニー NEC 京セラ 富士ゼロックス キリン 日本たばこ産業
- 森永製菓 マルハニチロ ローソン アステラス製薬 三菱総合研究所

# 履修履歴データベース概要と利用理由

履修データベースは多様な場面で採用効果を高め、入社以降に人材マネジメントにも活用できます



収集結果を一覧で管理し、様々に活用

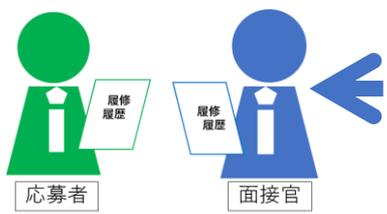


**D 運用・管理コスト低減**

- ・ 収集管理コスト低減
- ・ 学生の負担低減
- ・ 簡単・安価

PDF 帳票出力      科目で検索      CSVデータ出力

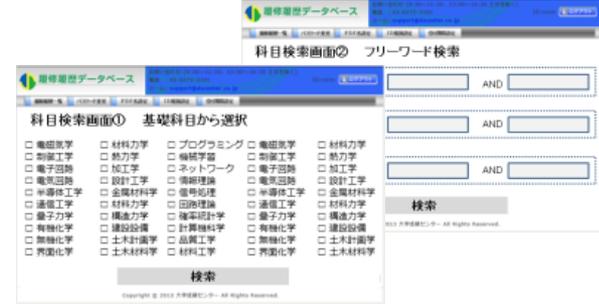
**面接で活用**



履修履歴表

送信者情報	学校名	学部名	必要単位数	取得単位数	GPA	最高評価率(%)	最低評価率(%)	評価点数	卒業予定時期	送信者情報2		
1	201412010	早稲田大...	文学部	128.0	110.0	2.8	24	15	16.0	2.6	1	田中一郎
2	201403013	東海大学...	文学部	136.0	116.0	3.1	40	0	32	2.8	2	山田三郎
3	201403004	日本大学...	法学部	128.0	94.0	2.1	13	30	12.0	2.0	1	山田三郎
4	201402409	日本女子...	家政学部...	132.0	122.0	2.7	20	16	32.0	2.7	1	竹田美子
5	201401006	法政大学...	法学部	136.0	132.0	2.9	28	10	12.0	2.8	1	法政大学...

規則科目名リスト又はフリーワードで検索



送信者情報	学校名	学部名	必要単位数	取得単位数	GPA	最高評価率(%)	最低評価率(%)	評価点数	卒業予定時期	送信者情報2
HO00001	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	田中一郎
HO00002	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	山田三郎
HO00003	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	山田三郎
HO00004	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	竹田美子
HO00005	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	法政大学...
HO00006	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	法政大学...
HO00007	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	法政大学...
HO00008	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	法政大学...
HO00009	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	法政大学...
HO00010	早稲田大学	文学部	128	112	2.8	20	15	16.0	2025	法政大学...

**A 面接での効果**

- ・ 早期退職・ストレスの弱さ発見
- ・ Web面接に有効
- ・ 評価のばらつき防止
- ・ 納得感向上・辞退防止 等

**B スキルの検索**

- ・ 必要スキル確認
- ・ 内定後教育に活用

**C 知的スキルのデータ化**

- ・ 入社以降の人材マネジメント
- ・ 採用の振り返り

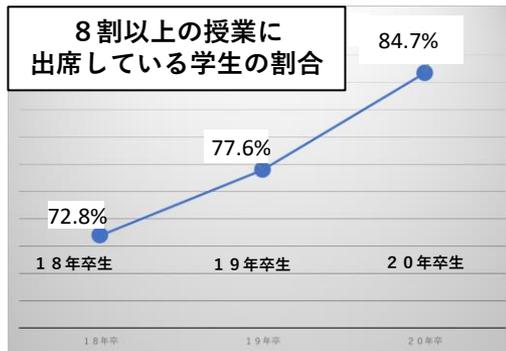
## 履修データ活用の誤解

履修データの活用  $\neq$  成績の評価  
ノットイコール

履修データを活用とは  
**多様な人間力が分かる**

出席の厳正化が学生にとっての学業環境を大きく変化させた

### 出席が年々厳しくなっている

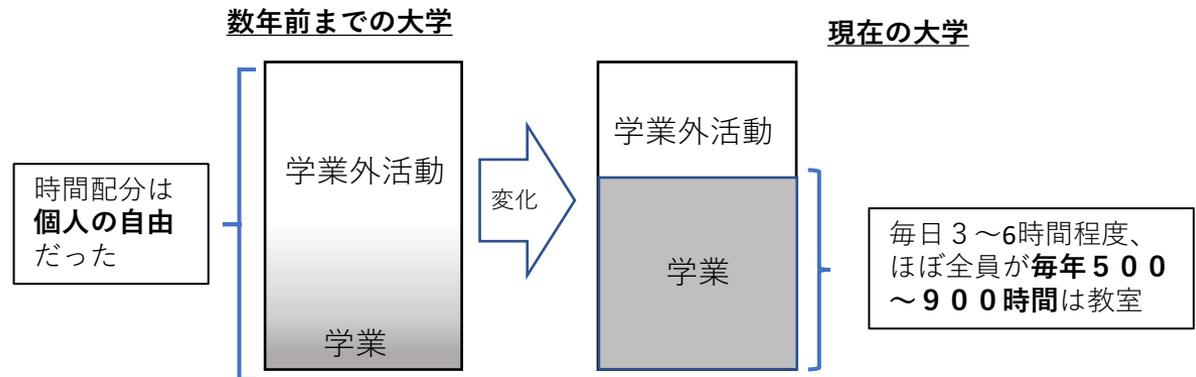


授業に8割以上出席しないと  
単位が取れない。

システム導入等で実際の出席が必須

※(社)履修履歴活用コンソーシアム 就活生約1100人のアンケート結果より

### 学業時間が「個人の自由」→「共通の制約」に変化

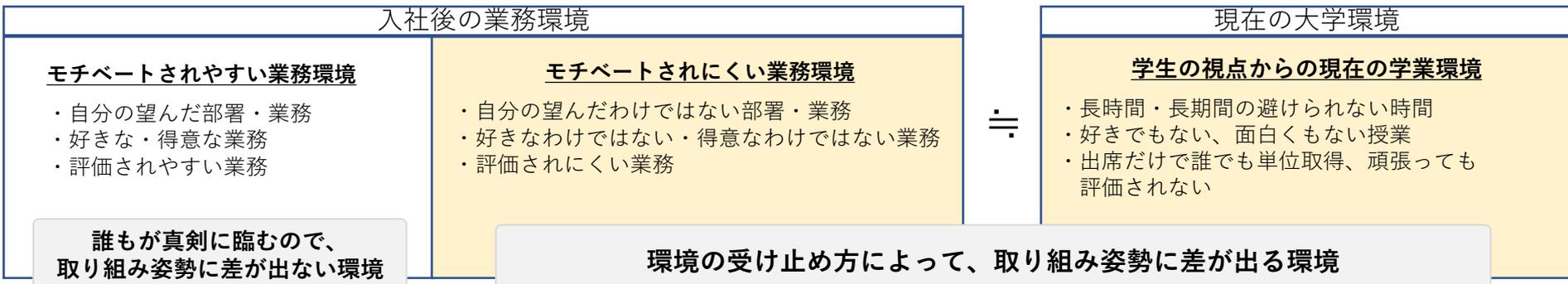


長時間の避けられない環境を  
ほぼ全学生が過ごしている

**同じ時間の過ごし方に  
個人の資質の差が顕著に表れる**

# A 大学変化と学業に出る資質 ② 学業行動で自立的成長の可能性が分かる

大学生にとって学業はモチベートされにくい業務環境と同じ状態になっています。  
 楽しくない環境でも意味ある時間に転換できる人が、自分なりに意義や楽しみを見つけるような行動をとります。  
 学業場面での行動を知ること、従来の面接ではわからない資質 = 自立成長能力・ストレス耐性・早期退職リスクが分かります。



誰もが真剣に臨むので、  
 取り組み姿勢に差が出ない環境

↓

**個人の能力を最大限発揮した時の資質**

- ・リーダーシップ
- ・巻き込み力
- ・推進力
- ・行動力 等々

従来の面接でも分かりやすい

従来の面接では分かりにくい

- ・本人も意識していない
- ・誰も自分が×とは考えない

**環境を受け止められる人は、過ごす時間を意味あるものに出来る**

<資質>

- ・ポジティブにとらえる
- ・セルフモチベートできる
- ・楽しみ・意義を見出せる
- ・自立的に考える

<行動例>

「指示されてないけど、〇〇まで調べた方がいい資料になるかも」  
 「単純作業だけど、工夫すれば早くなってちょっと楽しいかも（笑）」

「どうせ時間を使うなら、自分に役立つような授業は人並みくらいにはしておこうかな（笑）」  
 「役に立たないと思った授業も〇〇と考えるとやる意味あるかも」

≡

**意味ある時間に転換できるので**

- ・自立的成長しやすい
- ・ストレスをためにくい

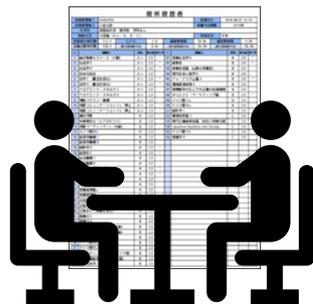
**×** 環境を受け止められない人は意味ある時間に転換できない

- ・早期退職しやすい
- ・ストレスをためやすい

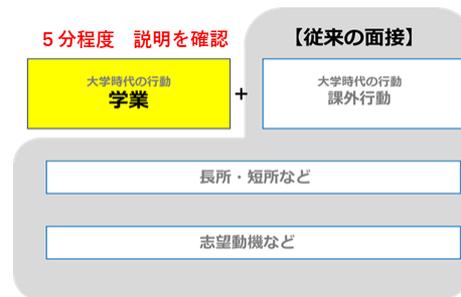
# A 簡単に効果的な面接方法 ① 利用ポイントとPDFの見方

応募者にも履修データを閲覧させることが重要です。3年間の学業行動を事実を基に振り返れるからです。また大学生活の大枠がつかみやすいので面接冒頭に学業についての質問をすることをお勧めします

## ポイント1 双方が閲覧



## ポイント2 冒頭に利用する



応募者・面接官の双方が履修データを閲覧  
\* 会議では全員が資料を閲覧し担当者の説明を聞くのと同様

面接の冒頭5分程度の利用

全大学が共通のフォーマットになっています。本人のGPAはもちろん所属大学・学部の平均から平均的學生と比較ができます。また評価の厳正な授業が分かるので、評価の希少性なども分かります。履修データは面接官が読み取るものではなく、応募者の回答を聞きながら閲覧することで真偽やレベルを確認できます。

### 履修履歴表

送信者情報1	ds002032	送信日付	2016/04/27 12:12				
送信者情報2	小島五郎	卒業予定時期	2018年				
大学名	早稲田大学 商学部 学科なし						
評価方式	4段階 (A+, A, B, C)						
取得済み単位数	112.0	GPA	2.8	最高評価率	20.0%	最低評価率	9.0%
卒業必要単位数	128.0	(前年度学部平均)	(2.6)	(前年度学部平均)	(16.5%)	(前年度学部平均)	(10.2%)
成績評価の高い順	講義名	評価	単位数	評点	#	講義名	評価
	総合教育セミナーS (II類)	A+	2.0	*	41	産業社会学II	B
	社会学I	A+	2.0	*	42	経営史	B
	社会学II	A+	2.0	*	43	産業史各論 (比較小売業史)	B
	日本の政治	A+	2.0	*	44	現代社会と医学II	B
	法学I (憲法を含む)	A+	2.0	*	45	ジャーナリズム論I	B
法学II (憲法を含む)	A+	2.0	*	46	情報通信政策II	B	

本人のGPA等の評価

学部平均の評価

\*がついている授業でA+は上位30%以内  
(\*の条件: 最高評価30%以下であり、同時に最低評価10%以上30%以下)

### 履修履歴のデータ

- ① 本人のGPA等
- ② 学部平均GPA等
- ③ 各科目名・成績・評価の厳正度
- ④ 大学生活で学業時間が多い可能性が高い  
「\*」の多い大学は評価の厳正な授業が多い

# A 簡単で効果的な面接方法 ② 長所の自己PRが最も簡単な質問

面接の目的は応募者の**資質**を過去の**行動**から確認することです。  
従来の面接は具体的な**エピソード**から**資質**を類推する必要がありました。  
履修データは3年間の**行動事実を基にアピールしたい資質を説明させる**ことが最も簡単な利用方法です。

## 基本質問例

「**学業における行動を通して 自分の長所を教えてください。**  
またその理由を履修データを基に **具体的な行動や結果を踏まえて説明して下さい。**」

行動を通して資質を説明させる質問

「学業において**力を入れたこと、そこで発揮された長所は？**」

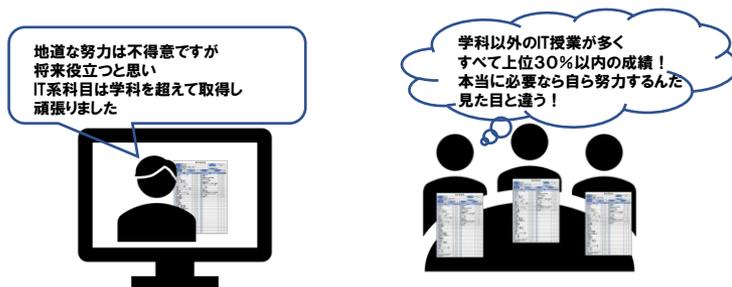
「学業において**辛かったこと、そこから分かる自分の特徴は？**」

### ポイント

- ・「**資質**」の説明をもとめる
- ・「**履修データ**」に記載された**事実**から説明させる

## 確認&追加質問

回答や具体例と、履修データに**違和感がなければ事実**。



### ポイント

- ・履修データとの**違和感**で判断
- ・日常の**ビジネス行動**と同じ

気になることがあれば**追加質問**。

- ①履修データのどのあたりからから、そのように思うの？
- ②それを示すような他の例を教えてください
- ③〇〇な（力を入れてた等）授業は何ですか？
- ④授業の内容を分かりやすく説明してください
- ⑤学業行動で分かる他の長所はありますか？
- ⑥学業で後悔していることはありますか？

### ポイント

- ・納得できない際には、**データを基に**説明させる
- ・応募者も**データ**をみているので思い出しやすい

## 履修データから分かる長所として主張しやすい資質と根拠例

学業での行動に関する質問で学生が主張する資質や、根拠となる事実の例です。

自己PRポイント	本人の主張に出やすい根拠
目標達成意欲	学外活動が忙しいので、卒業単位を効率的にとれる工夫をした。 必須単位は絶対に落とさないように工夫している。 学業における目標（語学は「A」など）自分なりに定めて、それを達成している。 資格・検定を取得を目標にしており、それを達成した。
向上心	将来に役立つような科目（語学、IT等）は真剣に努力している。 不得意な科目だったが努力して評価をあげた。 分からない場合には、授業後に必ず質問しその場で納得するようにした 学科を超えても、役に立ちそうな多くの科目を選択した。 ダブルディグリーを取ることができた 大学の科目以外にも〇〇のような授業を受けた。
計画性	出席少ない割に効率的に単位を取得できるよう計画した。 学業外活動とバランスをとってスケジュール・単位取得がでている。
好奇心旺盛	興味のある授業にのめりこみ、授業以上に深める努力した。 いろいろなことに興味があり、関連する選択科目をたくさん取得 興味ある分野は学部外の授業も積極的にとるようにした 興味のある授業では教室の前方で授業をうけている。
地道な努力ができる	出席しているのだから知識をちゃんと身に着けたいので予復習している。 得意でない科目も逃げないで努力している。
なんでも楽しめる	出席しているうちに〇〇と考えると授業がおもしろくなる。 自分なりの授業の楽しみ方を工夫することができる。 せっかくなら前の方で授業を聞いたほうが、質問もしやすくていい。

自己PRポイント	本人の主張に出やすい根拠
責任感	グループワークのある授業では積極的にチームをまとめた。 卒業に必要な必須科目に関しては絶対落とささない。 親が授業料を払ってくれているので、できる限り出席した。
リーダーシップ	グループワークの授業ではリーダーシップをとっている。
あきらめない力	前年度では単位を落としたが、翌年では〇〇の努力をして取得した。 落としそうな科目だったが、〇〇して落とさなかった。
真面目である	真面目に努力できるので落とした単位はない。 多くの授業で予習・復習はきっちりしていた。 授業でのノートはきっちりとしている。 基本的に教室の前方で授業を受ける。
コミュニケーション	ディスカッションのある授業が得意だった。 授業内容の説明や友人に教えることがうまい。 レポート試験は比較的得意なので文章がうまいと思う。
〇〇の知的能力が高い	
論理的思考力	理数系科目が得意 論理的な授業が得意
文章力がある	レポート試験が得意
記憶力	歴史関連等の記憶力が必要な科目が得意
一般常識に詳しい	一般常識や新聞の購読等が重要な科目
努力の割に成績が	全体的に成績が良い 力入れた科目は成績が良い
IT系スキルがある	IT系科目の取得が多い。またその成績の良い
研究熱心	関連する科目の取得数が多い 授業以外でも調査・深掘

## 履修データの利用で確認しやすい資質例

履修データを利用することで従来の面接ではわかりにくい資質が分かります。下記はその例です

判断できる資質	履修データを利用した面接
大学環境と大学生生活のバランス	評価の厳しい授業の割合やGPAの学部平均と振り返りから
応募者の信頼度	履修データに基づいた振り返りの納得感で判断
モチベーションされにくい環境で必要な力 当事者思考・セルフモチベーション力・自立性等	モチベーションされにくい授業で過ごす時間でも、自分なりの意義 や楽しみを見出すような行動をしている
コミュニケーション・論理的思考力	授業内容等の説明の分かりやすさや具体例の説明などから
知識・スキル	授業内容の説明や成績とその希少性から
興味関心の方向	積極的でない場面での興味の方向

履修データの利用で、Web面接のメリットを向上させることができます。

Web面接の効果

**利便性、丁寧・公正な選考**

時空を超えて面接選考への参加が可能

録画チェックによる効率的に丁寧な選考

質問を構造化による必要な資質が漏れない

**企業が懸念される点**

追加質問による確認  
表情・反応の変化  
などが難しくなるのでは？

履修データ活用による効果

**履修データから素の姿を実感できる**

- ・素の日常行動レベルが簡単に分かる
- ・大学環境を相対的に俯瞰できる
- ・同学部の平均的学生の行動と比較できる

**脚色できないので追加質問は不要になる**

- ・事実（履修データ）で回答を確認できる
- ・準備できても脚色はできない
- ※事前に質問が必要な録画面接に最適
- ・3年間のすべてがオープンで隠せない

**録画チェックの効率が高まる**

- ・面接官は、従来とは大きく変わった現在の大学環境を自然に理解できる
- ・学業の自己PR部分の録画で、応募者の大学生活が理解できる

**従来では分かりにくい重要な資質が分かる**

- ・早期退職、耐ストレス傾向をチェックできる
- ・一人でも学び続ける資質の有無を確認できる
- ・応募者自身に新たな強みを気付かせる



履修データを活用したWeb面接例



事前質問例

「学業における行動を通して分かった 自分の長所を教えてください またその根拠を、履修データに記載されている内容を基に具体的な行動や結果を踏まえて説明して下さい。」

※回答は履修データを見ながら話してください。常に目線を画面に向ける必要はありません。  
 ※長所の例は「目標達成志向がある」「あきらめない強さがある」「地道な努力ができる」「効率よく行動できる」「好奇心が旺盛である」「どんな環境でも楽しめる」等 従来の面接でアピールできる資質と変わりません。学業外活動では見えないあなたの長所を教えてください。

# A 面接でのその他の効果 ②納得感の向上 辞退防止

学生も学業と学業外の両面を聞いてもらえる方が良いと考えています。

※(社)履修履歴活用コンソーシアム実施  
就活生約1100人のアンケート結果より

質問：選考時、学業と学業外両面から質問する企業の印象は良いですか？



学業に使う時間が増えたので、「学業における行動や考え」を学業外活動と同様に知って欲しいと考えるようになった。

\* 成績で判断して欲しいのではない（体育会・サークルの成績を伝えたいのではなく、どんな行動をしたのかを伝えたいのと同様）

面接での納得度向上による選考途中辞退減少効果があります。

従来の面接

面接スキルが低いと  
互いの納得度が低くなる

学生の自己分析に  
影響されやすい

履修データを活用した面接

**双方が納得感のある面接になる**

- ・応募者の置かれた環境を理解して面接できる
- ・エピソードがない事実でも確認できる
- ・印象と違う良さも、エビデンスがあれば納得できる
- ・学生もデータを見て振り返るのでオープンな面接になる

**応募者の多様な良さを発見できる**

- ・面接官の質問スキルがいらない
- ・応募者本人も気づいていない良さを自ら発見できる
- ・社会人の視点でみると発見できる良さに気づける
- ・エビデンスがあるので発見した良さを学生に伝えてあげられる

選考途中・内定辞退防止に効果

学生は学業においてどのような考え・行動をしたいのか説明したい（成績確認ではない）  
履修データ利用で面接のレベル・納得感が高まり辞退の防止につながる

# A 面接でのその他の効果 ③社会変化による「学び」に着目する必要性の向上

「リモートワーク等の働き方の変化」や「IT・AI進化による環境の変化が激しくなった」ことで「欲しい人物像」が変化します

## 業務環境の変化

リモートワーク・WEB会議等の浸透  
「在宅で一人で仕事をする」  
「対面でなくweb上で会議」  
「訪問しない営業・交渉活動」

IT・AIの進化で環境変化が激しくなり  
「必要なスキルが変化する」  
「新たなツールを活用する」  
「必要な情報を自ら探す」



## 必要な人材像の変化

離れて仕事をしていても、対面でなくても  
**安心感がある 信頼感がある 安定感がある**

個人で任された業務を**効率的に推進できる**  
業務推進に**必要なスキルを自ら伸ばす**

情報技術の**変化に適應できる**  
新たな知識・スキルを**自ら取得できる**

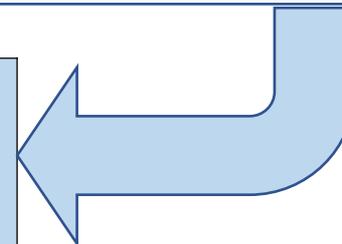
大学環境が変化した現在では、大学以降での学びにおける姿勢や行動を確認することの重要性が高まってきた

## 大学以前の「学び」行動 と 大学の「学び」行動の違い

	大学以前の学び	大学での学び
各科目の有用性	有用性は見えずらい基礎的科目	将来のキャリアと関連づけられる科目も多い
選択可能性	選択できない やらなくてはいけないこと	ある程度自分の意思で選択できる
役立つ実感	なんの役に立つかはわからない	すぐに役立たないが、将来役立つ可能性はわかる
動機付け要因	褒められたから 得意だから	自分の将来に有益か

## 大学以降の学びに必要な素養

将来のメリット・デメリットを想像する力  
目先ではなく、将来への期待から努力ができる力  
目的があれば 面白くないことでも受け入れる力  
継続的な 目立たない努力ができる力



# A 面接でのその他の効果 ④従来の面接を弱みを履修データ利用で補完できる

履修データの利用は従来の面接で弱みになっていた部分を補完します。  
現在の大学環境を面接官が自然と理解できるので、面接の冒頭、選考の初期段階で利用することが効果的です。

## 従来の面接と履修データ活用の特徴

	従来の面接		履修データを利用した面接	
範囲の自由度	○	いつの時期（子供時代等）、何に対する質問でも可能	△	大学時代の学業にかかわる行動が中心
信ぴょう性確認	△	エビデンスがないので、口頭でのエピソード確認	○	相対化された脚色できない事実情報を基に振り返る
分かりやすい資質				
行動特性	○	真剣に取り組んでいるいるときに発揮されやすい資質 リーダーシップ・推進力・巻き込み力等	○	モチベートされにくい環境で過ごす時間も意味あるものにできる資質 当事者思考・セルフモチベーション力・自立性等
対応力	○	自由な質問に対する反応や回答を通しての瞬発的な対応	△	学業の範囲での質問に対して事実に基づいて俯瞰する対応力
コミュニケーション	○	自分自身の行動や感情を伝えるコミュカ	○	（授業内容等）自分の理解している内容を説明するコミュカ
知識・スキル	△	課外活動での知識・スキル等	○	IT等大学の学業を通して身につけるスキル

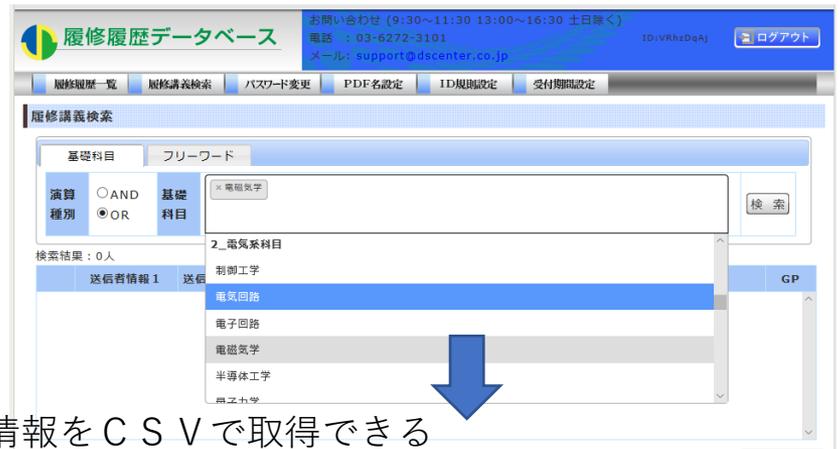
# B 応募者のスキル検索

## 「フリーワード」と「科目データベース」によって簡単に検索できる

履修履歴データベースは科目等がデータ化されているので、応募者全体から必要な科目の取得者を検索することができます。検索方法は「基礎科目での検索」「フリーワードでの検索」の2種類があります。

### [フリーワードにより検索]

### [基礎科目リストから選択して検索]



該当科目を履修している学生の情報をCSVで取得できる

送信者情報1	送信者情報2	学校名	学部名	学科名	学校区分名	講義名	評価方式	成績評価	GPAポイント	評価分散
ds001020	小島聡	千葉大学	工学部	電気工学科	大学	電磁気学 1	4段階 (秀、優、良、可)	良	2.0	
ds001023	中山肇	日本大学	理工学部	工学科	大学	電磁気学 演習	3段階 (優、良、可)	優	4.0	*
ds001056	田所浩二	東京理科大学	工学部	電気工学科	大学	電磁気学基礎	4段階 (A、B、C、D)	B	3.0	
ds001056	田所浩二	東京理科大学	工学部	電気工学科	大学	電磁気学演習	4段階 (A、B、C、D)	C	2.0	*
ds001123	佐山明憲	明治大学	理工学部	電気学科	大学	基礎電磁気学	4段階 (A、B、C、D)	C	2.0	*
ds001123	佐山明憲	明治大学	理工学部	電気学科	大学	応用電磁気学	4段階 (A、B、C、D)	C	2.0	*

科目データベース  
 専門家と協力して選定した基礎科目（現在は120科目）について、各大学のシラバス調査等により基礎科目と実際の大学の各講義名を紐づけたデータベース。これにより、単純な講義名による検索ではなく、講義内容により該当科目の検索が行えるようになっています。

### [検索用基礎科目一覧] 全120科目

プログラミング	線形代数	情報システム	ヒューマンインタフェース	コンパイラ	構造生物学	電気電子材料	電気法規、電波法規	設計製図	無機化学
機械学習/深層学習	データマイニング	情報システム設計	プロジェクトマネジメント	コンピュータ概論	ゲノム情報学	電子計測	量子化学	加工学	構造力学
情報通信ネットワーク	画像工学	情報セキュリティ	メディア工学	オペレーティングシステム	システム生物	伝送工学	ロボト工学	機械力学	建築設備
コンピュータアーキテクチャ	音声情報処理/音響情報処理	情報システム戦略論	情報と法規	分散処理	ファイナンス	結晶工学	高性能コンピューティング	計測工学	建築計画学
情報理論	自然言語処理	システム経営戦略論	Web技術	高性能コンピューティング	電磁気学	集積回路	マイクロメカトロニクス	機構学	建築材料学
統計学	離散数学	情報ビジネス論	数値解析	データサイエンス	制御工学	電気機器/電子機器工学	統計物理/統計力学	設計工学	建築設計
信号処理	現象数理	コンピュータソフトウェア	通信工学	コンピュータグラフィック	電子回路	電子デバイス	数値物理	有機化学	建築法規
回路理論	ネットワークセキュリティ	ソフトウェア工学	組込みシステム	社会と情報	電気回路	光エレクトロニクス	材料力学	生化学	土木計画学
アルゴリズム	データベース	知的財産権	応用数学	位相幾何学	半導体工学	高電圧工学	熱力学	分析化学	土質力学
微分積分学	情報アーキテクチャ	プログラム設計論	言語理論とオートマトン	生命情報工学	量子力学	電力系統工学	流体力学	高分子化学	水理学
土木材料学	金属材料学	安全学	品質管理	技術者倫理	憲法	民法	民事訴訟法	刑法	刑事訴訟法
商法	国際法	知的財産法	経済学 (マクロ・ミクロ)	経営学	会計	簿記	金融論	経営戦略	マーケティング

## 入社後の配属や育成等で、個人の知的スキルをデータ化し活用できる

内定者には入社直前（入社後研修時）、最終の履修履歴、資格・検定情報、研究室・論文情報を登録・送信させ、それをCSVでダウンロードし、人事システムや当社管理ツール（無償で提供）にインポートすることで、きめ細やかで柔軟なタレントマネジメントが可能になります。



履修履歴データベース

### ① 大学の履修結果

履修履歴表									
送信者情報1		ds002032			送信日付		2016/04/27 12:12		
送信者情報2		小島五郎			卒業予定時期		2018年		
大学名		早稲田大学 商学部 学科なし							
評価方式		4段階 (A+, A, B, C)			学校区分		大学		
取得済み単位数	112.0	GPA	2.8	最高評価率	20.0%	最低評価率	9.0%		
卒業必要単位数	128.0	(前年度学部平均)	(2.6)	(前年度学部平均)	(16.5%)	(前年度学部平均)	(10.2%)		
#	講義名	評価	単位数	評価	単位数	講義名	評価	単位数	評価
1	総合教育セミナーS (II類)	A+	2.0	41	産業社会学II	B	2.0	*	
2	社会学I	A+	2.0	*	42	経営史	B	2.0	*
3	社会学II	A+	2.0	*	43	産業史各論 (比較小売業史)	B	2.0	*
4	日本の政治	A+	2.0		44	現代社会と医学II	B	2.0	

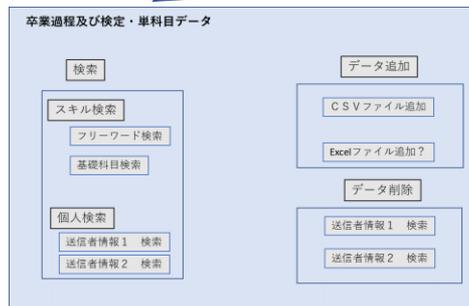
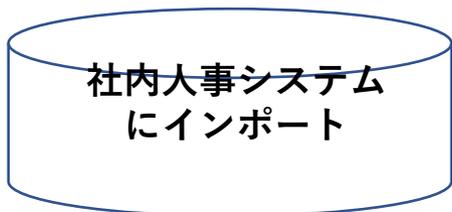
### ② 検定等取得結果

検定・単科履修表					
送信者情報1		RD020013		送信日付	
送信者情報2		利周太郎			
#	サービス名	講義名	成績	評価分数	取得年度
1	日本商工会議所	簿記2級	合格	*	2018
2	日本英語検定協会	英語検定2級	合格	*	2018
3	JMOOC	統計学	A	*	2017
4	教育サービスA	Programming for Everybody	履修中		2018

### ③ 論文・著書内容

論文・著書情報	
所属	東京理科大学 理工学部 理工学研究科
教授・研究室名	山田次郎研究室
テーマ	情報通信における技術経営効率
概要・目次	1. ●●の検証 2. ××の考察 3. △△の実験・観察 4. 結果の検証 5. . . . 6. . . .

CSVデータをダウンロードし保有  
必要なデータを社内システム・管理  
ツールへインポート・管理



### 社員スキル管理ツールに インポート（無料提供）

- ・データ保管
- ・編集（追加・削除）
- ・検索

データ検索は個人検索の他、フリーワードでのスキル検索と約120科目基礎科目からの検索ができます。



学生 履修履歴登録 → 企業への送信の操作イメージ

学生は企業からの依頼によって登録・保管、及び送信をします。初回に自身の履修履歴を登録します。その後は「企業コード」「送信情報1, 2」を入力するだけで送信できます。\*追加の入力及び削除は随時できます。

履修履歴の登録 (初回のみ)

一般的所要時間 15~30分  
追加更新は随時可能



企業への送信、帳票の印刷  
(2社目以降はこちらのみ)

①学校・学部・学科、成績評価方式登録

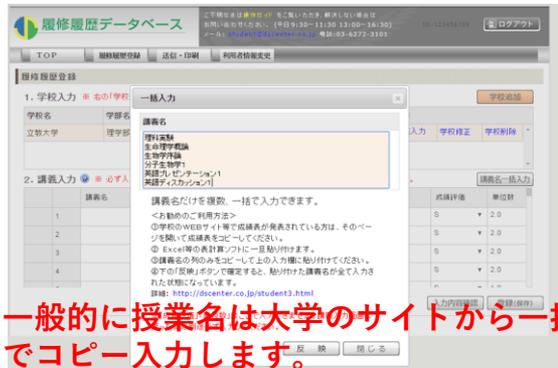


③企業コード (送信の宛先) を入力



企業コードを知らない学生は送信できない

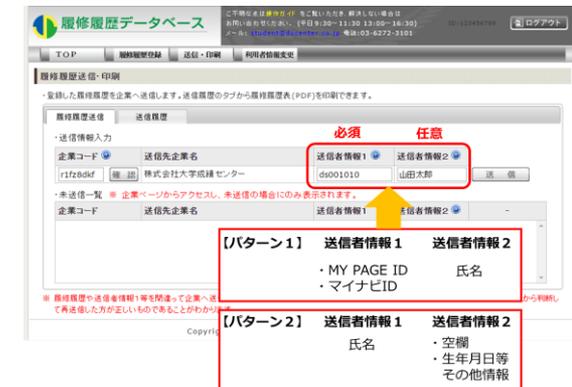
②履修履歴登録



送信したものは学生も印刷可能



④送信者情報1, 2を入力して送信



送信者情報は企業が学生に入力内容を指定する

履修履歴データベース2022年卒版の利用料は下記の通りです。

履修履歴データベース2022年版 ご利用料金表

区分	データ数（送信人数）	料金（税別）	区分	データ数（送信人数）	料金（税別）
1	0～50人	30,000円	5	1001～2000人	160,000円
2	51～200人	60,000円	6	2001～5000人	200,000円
3	201～500人	100,000円	7	5001～20000人	290,000円
4	501～1000人	130,000円	8	20000人～	390,000円

■お申し込み時に登録された区分でご請求いたします。

送信人数がご登録の区分を超えた場合は別途差額分を請求をさせていただきます。

※ご登録区分の人数に届かない場合、返金はいたしかねます。

■送信人数のカウントは、履修履歴を送信したアカウント数によります。

※同じ方が何度送信しても送信数は変わりません。

例) ①採用応募時送信→②内定後送信→③入社直前送信 ⇒ 同一のIDからの送信は「1人」とカウントしています。

■人数による区分は上表の通りで、これ以外の「設定料」などの料金は一切必要ありません。

■お申込みはWEBで申請を行って頂くだけで、約1週間でご利用を始めて頂けます。